

# 国語科の授業および評価について

## ☆教科目標

- ・ 場面に応じて的確に聞き取り、話す力や、目的に応じて読んだり書いたりする力を身につけさせる。
- ・ 言語文化に親しみ、言語情報を活用することを通して、言語によって認識・思考判断する力、言語によって豊かに感じ想像する力を養う。
- ・ 言語によるコミュニケーションを通して、人と人とのよりよい関係を築く力を養う。
- ・ 言語に関する感覚を磨き、認識を深め、豊かで美しい日本語が使えるようにする。

## ☆評価について

- ・ 出席や遅刻を考慮する。
- ・ 各評価項目に基づき、授業態度、学習の様子、および各テストから評価を行う。
- ・ ノートやワークなどの提出物においても評価を行う。

## ☆評価項目

### ①国語への関心・意欲・態度

- ・ 授業中、教師の発問に対して積極的に考え、答えようとしている。
- ・ 予習や復習を行い、教材を的確に音読することができる。
- ・ 調べ学習や読書に積極的に取り組み、内容を深める活動ができる。
- ・ ノートやワークなどの提出物をきちんとしており、授業の整理や課題学習に取り組んでいる。

### ②話すこと・聞くこと

- ・ 相手や場面を意識して話したり、音声の調子を考えて話したりしている。
- ・ 話す内容の選定や話の構成を考えて話している。
- ・ 話された内容を正確に聞き、その内容についての的確に理解する。

### ③書くこと

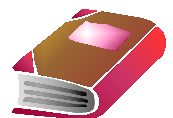
- ・ 課題作文やその他の表現（俳句や短歌、詩の創作等）の方法について理解し、創作しようとしている。

### ④読むこと

- ・ 内容理解を生かして、場面にあわせた朗読ができる。
- ・ 文章の中で何が書かれているかを理解し、その内容をまとめることができる。
- ・ 筆者の意図に基づき、文章がどのように構成されているかを理解している。

### ⑤言語についての知識・理解・技能

- ・ 漢字や語句の使い方を身につける。
- ・ 文法について理解している。
- ・ 文字を速く美しくていねいに書こうとしている。

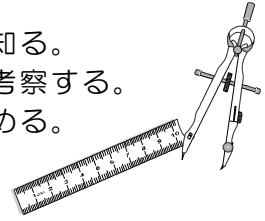


国語科はすべての学習の基礎・基本となる教科です。

# 数学科の授業および評価について

## ☆教科目標

- ・ 数学的活動の楽しさ、数学的な見方や考え方の良さを知る。
- ・ 数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察する。
- ・ 数量や図形などに関する概念や原理・法則の理解を深める。
- ・ 学んだことがらを進んで活用する。



## ☆評価について

- ・ 欠席、遅刻も考慮する。
- ・ 下の評価項目に基づき、授業態度や小テスト、提出物なども含め、総合的に評価する。

## ☆評価項目

### ①数学への関心・意欲・態度

- ・ さまざまなことがらを数量や図形などでとらえようとする。
- ・ さまざまなことがらの性質や関係を見いだそうとする。
- ・ 数学的に考えることに関心を持ち、意欲的に問題の解決に活用しようとする。

### ②数学的な見方・考え方

- ・ 数量、図形などについての基礎的な知識と技能を活用しながら数学的な見方や考え方を身につけ、さまざまなことがらの関係や法則を見いだし、論理的に考察する。

### ③数学的な技能

- ・ 基本的な計算をする。
- ・ 数量の関係や法則を式などでの確に（数学的に）表現する。
- ・ 数量の関係を数理的に処理する。
- ・ 図形の性質について、推論の筋道をたて簡潔に表現する。

### ④数量、図形などについての知識・理解

- ・ 数量、図形などに関する基礎的な概念や原理・法則などについて理解し、知識を身につける。
- ・ 数学的な考え方の必要性や処理などに関する意義、意味を理解する。

『なぜそうなるのか』にとどまらず、『なぜそう考えた方が数学的に素晴らしいのか』まで考えよう。

# 社会科の授業および評価について



## ☆教科目標

---

### ◇地理的分野

- ・ 日本や世界の地理的なことからへの関心を高め、その地域的特色を理解し、地理的な見方や考え方を身につける。

### ◇歴史的分野

- ・ 歴史的なことからに対する関心を高め、さまざまな資料を活用して歴史的なことからを多面的に考察し、理解する。

### ◇公民的分野

- ・ 現代の社会のできごとに関する関心を高め、社会生活、政治、経済の基本的な考え方を理解し、公民的資質を身につける。

## ☆評価について

---

- ・ 授業への出欠や遅刻を考慮する。
- ・ 各評価項目に基づき、授業態度やテスト（定期テストや単元別テスト）等から、評価を行う。
- ・ ノートやワーク、プリント等の課題の提出物の内容についても評価を行う。

## ☆評価項目

---

### ①社会的事象への関心・意欲・態度

- ・ ノートやワーク、プリント等の提出物の課題に意欲的に取り組んでいる。
- ・ 授業中の発表や意見の交流を積極的に行っている。
- ・ 授業に関心をもち、真面目な授業態度で集中して授業を受けている。

### ②社会的な思考・判断・表現

- ・ 社会的なことからから課題を見だし、多面的・多角的に考察し、社会の変化に主体的に対応し、公正に判断することができる。

### ③資料活用の技能

- ・ 地図やグラフ、統計資料や歴史史料、年表などを読み取り、表現し学習課題の解決に生かすことができる。
- ・ 地図やグラフ、統計資料や歴史史料、年表などを自ら作成、加工し学習課題の解決に生かすことができる。

### ④社会的事象への知識・理解

- ・ 地理的なことからについて、正しく理解し、その知識を身につけている。
- ・ 歴史的なことからについて、正しく理解し、その知識を身につけている。
- ・ 公民的なことからについて、正しく理解し、その知識を身につけている。

# 理科の授業および評価について

## ☆教科目標

- ・ 人間生活の基礎となる自然現象への関心を引き出し、積極的にそれを調べ、実生活に役立てようとする意欲や態度を育てる。
- ・ 観察や実験で得られた事実をもとに自然の中に存在する性質や法則を見つけ出す方法を身に付け、科学的な思考ができるようにする。
- ・ 観察・実験の基本操作を習得しデータを正確に素早く処理できるよう、その技能や表現方法を高める。
- ・ 理科の学習で扱う自然事象について基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けられるようにする。

## ☆評価について

- ・ 各評価項目に基づき授業態度・忘れ物・提出物・各テストにより評価する。
- ・ 提出物の評価はレポート・問題集・ノートの記述等をもとに行う。
- ・ 出席や遅刻を考慮する。

## ☆評価項目

### ①自然事象への関心・意欲・態度

- ・ 常に自然事象に目を向け、観察しようとしている。
- ・ 未知の自然事象について、自ら調べ明らかにしようとしている。
- ・ 授業で学習したことを深め、生活に役立てようとしている。



### ②科学的な思考・表現

- ・ 観察・実験で得られた事実をもとに、自然事象を科学的に説明しようとしている。
- ・ 細部を正確に把握する力と、全体をバランスよく把握する力がともに身に付いている。

### ③観察・実験の技能・表現

- ・ 観察・実験機器を正しく、安全に扱うことができる。
- ・ 観察・実験の方法を正しく理解し、活用することができる。
- ・ 観察・実験によって得られたデータを、正確にわかりやすく表現することができる。

### ④自然事象についての知識・理解

- ・ 自然事象に関する用語を正しく用いることができる。
- ・ 自然事象に関する性質や法則を理解し、知識を身に付けている。
- ・ 観察・実験に関する用語や方法を理解し、知識を身に付けている。

## 自然に目を向けよう！

- ・ 自然科学の学習は、自然の中の事象に目を向けることから始まります。

## 英語の授業および評価について

### ☆教科目標

- (1) 英語を聞くことに慣れ親しみ、初歩的な英文を聞いて話し手の意向などを理解できるようにする。
- (2) 英語で話すことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるようにする。
- (3) 英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英文を読んで聞き手の意向などを理解できるようにする。
- (4) 英語で書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるようにする。

### ☆評価について

- ・ 出席や遅刻を考慮する。
- ・ 各評価項目に基づき、授業態度および各テスト等から、4技能（「読む」「聞く」「話す」「書く」）を重視した評価を行う。
- ・ ノートやワークなどの提出物においても評価を行う。



### ☆評価項目

#### ①コミュニケーションへの関心・意欲・態度

- ・ 初歩的な英語を聞いて、内容を理解しようとしている。
- ・ 初歩的な英語を使って対話をしようとしている。
- ・ インタビューやグループ、ペアなどの活動に積極的に取り組んでいる。
- ・ ノートやワークなどの提出物などの課題に自主的かつ積極的に取り組んでいる。

#### ②表現の能力

- ・ 学習した内容をもとに自分の考えや気持ちなどを話したり、書いたりして表現することができる。
- ・ 教科書の本文などを音読したり、暗唱したりできる。
- ・ 言語の使用場面・働きに応じた英文を使って書くことができる。

#### ③理解の能力

- ・ 初歩的な英語を聞いて、その内容や質問を理解することができる。
- ・ 基本的な文法事項を理解できる。
- ・ 対話文やまとまった英文を読んで、内容や要点を読み取ることができる。

#### ④言語や文化についての知識・理解

- ・ 単語や連語などの意味や発音を理解できる。
- ・ 英語学習を通じて、日本と外国の生活、習慣、考え方の違いなど、背景にある文化を理解できる。